

# ロシアン・ピアノニズムを継承するピアニスト ヴィクトル・リャードフ (浜松国際コンクール優勝者)

浜松国際ピアノコンクール 第2回優勝者で、エリザベート王妃国際ピアノコンクールでも入賞歴を持つ、ロシアを代表するピアニスト、ヴィクトル・リャードフ氏を迎えてのプライベートレッスンを開催します。ロシアピアノニズムを継承するリャードフ氏ならではの確かなテクニックと深く豊かな音楽性を間近で体感できる特別個人レッスンは、大変貴重な機会です。ワンランク上へステップアップを目指す皆様は、ぜひご参加ください。



カワイ表参道パウゼでの公開レッスン(2013年)の様子

## V. リャードフ プライベートレッスン in 表参道 (1レッスン 60分)

### 講師 ヴィクトル・リャードフ

1979年、モスクワのチャイコフスキー音楽院付属中央音楽学校への入学。ウラジーミル・ブーニン教授に師事。同校を首席で卒業した後、1984年に同音楽院に進学し、タチアナ・ニコライエワ教授のもとで5年間学び、さらに3年間の修士課程を終えて、同教授の亡くなる1993年11月まで音楽院で同教授のアシスタントを勤めた。このニコライエワ教授から受けた薫陶が、リャードフの将来を決定付けたと言っても過言ではない。彼は音楽院在学中よりシューマン国際音楽コンクール(ドイツ:1989年)、パロマ・オセア国際音楽コンクール(スペイン:1990年)、ソニア王妃国際音楽コンクール(ノルウェー:1992年)など数々の国際音楽コンクールで入賞し、その名を次第に知られるようになった。彼の名が一躍国際的にクローズアップされたのは、1994年11月に開催された第2回浜松国際ピアノコンクールに於ける第1位優勝の快挙である。予選、本選を通じて聴衆と審査員の圧倒的な支持を受け、ロシア・ピアノ界の寵児として世界の檜舞台への登竜門を大きく開いたのである。さらに1995年、エリザベート王妃国際ピアノコンクール(ベルギー)でも入賞を果たしている。現在は、世界各地でのリサイタルや著名なオーケストラとの共演、CDの録音など国際的に幅広く活躍している。マイモニード総合大学(モスクワ)准教授。

日時 / 2016年	11/22(火)	14:00~19:00
	11/23(水)	11:00~18:00
	11/24(木)	13:00~19:00
	11/25(金)	11:00~14:00

会場 / カワイ表参道 3F スタジオA (一部変更の場合有り)

受講料 / 28,000円 (通訳付き)

主催 / カワイ音楽振興会

お申込み・お問い合わせ / カワイ音楽振興会 TEL.03-3320-1671

Email: ongakushinkoukai@kawai.co.jp FAX.03-3379-1446

### 「V. リャードフ レッスン」申込書 受講ご希望日・時間帯に○をつけて下さい

( ) 11/22 午後	( ) 11/23 午前 午後(13時~14時除く) 夕方	( ) 11/24 午後 夕方	( ) 11/25 10:00 / 11:00 12:00 /
-----------------	--	-----------------------	---------------------------------------

お名前

TEL

(携帯

)

ご住所

該当に○をつけてください ピアノ指導者 ・ 学生 ・ その他